

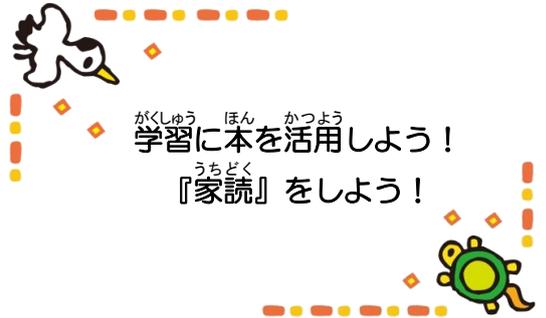
# にじのかけはし

# 1月

平成27年1月15日 発行



しんねん  
新年あけましておめでとうございます。  
ねんまつねんし  
年末年始、みなさんはどのようにすごしましたか？  
とし あ あら きもち がつき むか おも  
年が明け、新たな気持ちで3学期を迎えたと思います。どんなこと  
もくひょう た じっせん  
でも、目標を立てて実践できるといいですね！



ひつどくとしよどくは  
◆クラスでがんばった！ 必読図書読破！

こう し ねんせい ねんせい ひつどくとしよ さつ ぜんいん どくは  
ふゆ号でお知らせしましたが、1年生、4年生が必読図書10冊をクラス全員が読破しました！  
記念に大きなメダルをプレゼントしました！



ほん よ しゅうかん むずか  
“本を読む”を習慣にするのは、なかなか難しいかもしれませんね。  
ていがくねん いちいちっさつ こうがくねん しゅう いっさつ もくひょう き  
低学年であれば一日一冊、高学年なら週に一冊などと目標を決めるとよいかもしれません。  
なに よ まよ たんにん せんせい えら ひつどくとしよ よ  
何を读もうか迷ったら、担任の先生が選んでいる必読図書を読みましょう！  
ぜんいんどくは  
めざせ！クラス全員読破！！



としよいいん  
◆図書委員さんからのクリスマスプレゼント◆

がつ にち すい ひるやす としよいいんかい じどうぜんいん  
12月24日（水）の昼休み、図書委員会で児童全員に「しおり」をプレゼントしました！  
しよく いろがようし としよいいん か え いんさつ きいろ あおいろけい にんき  
12色の色画用紙に、図書委員さんが書いた絵を印刷しました。黄色やみどり、青色系が人気でした！  
こんかい とくべつ がら はいふ  
今回は特別、クリスマス柄のシールも配布しました☆



がくしゅう ほん かつよう  
**◆学習に本を活用しよう！**

こんげつ もくひょう がくしゅう ほん かつよう がっき じき はい しら がくしゅう ほん かつよう  
 今月の目標は「学習に本を活用しよう！」です。3学期まとめの時期に入り、調べ学習や、本を活用  
 する場面が多くなるかと思えます。図書館から教室に持ち出す場合は、図書担当に声をかけて下さい。  
 きほんてき も だ ばあい としよ しょう くだ  
 基本的に持ち出す場合は、図書カードを使用して下さい。

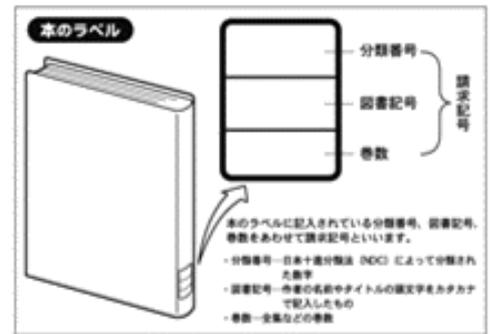
うちどく  
**◆「家読」のすすめ**

あさ がくしゅう じかん ほん よ うちどく  
 朝の学習の時間に本を読んでいます。みなさん「家読」はどうですか？  
 どくしょ じかん まいにちすこ と しゅうかん  
 読書の時間を毎日少しずつ取って習慣にしているとよいでしょう。  
 しゅうまつ おやこ す じかん ふ おも  
 週末には、親子で過ごす時間が増えるかと思えます。  
 みじか ほん いえ どくしょ  
 短い本でもいいので、家で読書をしてみましょう。



としよかん ねが  
**◆図書館からのお願い**

さいきん ほん もと ばしょ もど  
 最近、本が元の場所に返されていないことがよくあります。  
 ほん べつお はいち ほんいがい  
 おすすめの本のコーナーや別置きとして配置している本以外は、  
 ほん せ いろ ほんごう かくにん もと ところ もど くだ  
 本の背ラベルの色、番号を確認して元の所に戻して下さい。  
 わ としよたんどう こえ くだ  
 どうしても分からないときは、図書担当に声をかけて下さい。



**★真名子小学校の読書活動 ～必読図書～**

真名子小学校では、「一年間に必ず読みましょう！」と各学年で10冊、必読図書を設定しています。児童は必読図書用の感想文用紙（A4）に絵や感想を書いて綴っています。必読図書には国語の教科書で紹介されている本や担任の先生がおすすめする本など、各学年に合うような本を選んでいきます。低学年では主に絵本ですが、本に親しむことや、読んだ本の内容について簡単な話ができる事を目標にしています。中学年では、少し長い本でも最後まで読み通すことができたり、読み物の範囲を広げることができることを、高学年では、読書によって得た知識や思想を自分なりにまとめたり、他の人に伝えたりすることができるようになることを目標にしています。必読図書は学級文庫と同じようにクラスに配置されており、週2～3回の朝の読書の時間にはすぐに手に取れるようになっています。これまでの読破者は27名です。まだ読破していない児童には読破賞を目指してがんばって欲しいと思います。

小学校のうちに読書の習慣を身に付けて欲しいと思います。読書記録を活用し、その読書記録が厚くなっていく楽しさも、次の本へとつながっていくことでしょう。図書委員会からの本の紹介、図書館からの発信も続けていきます。「家読」や「こころの日」など、ご家庭でも読書活動にご協力お願い致します。